



総務部 総務課
電話: 082-420-0907



被爆 80 周年及び平和・非核兵器都市東広島市宣言 40 周年事業の実施

1 概要

今年は、原爆投下から 80 年を迎えるとともに、本市においては、平和・非核兵器都市東広島市宣言（※1）を行ってから 40 周年の節目を迎える。

これらの節目を迎え、東広島市原爆被爆資料保存推進協議会等とともに、様々な世代が参加できる平和関連イベントを実施する。イベント実施を通じて、核兵器の廃絶と恒久平和の実現に向けたメッセージを発信し、次世代へ継承するとともに、本市のまちづくりにおいて目指しているポジティブピース（※2）の実現につなげていくものとする。

※1 平和・非核兵器都市東広島市宣言：昭和 60 年 6 月 27 日、市民が緑豊かな学園都市を守り、子どもたちに幸せな未来を保障していくため、核兵器廃絶と恒久平和を求めて宣言したもの。

※2 ポジティブピース：平和な社会をつくり、維持するために必要な態度、制度、仕組みのこと。過去の戦争の実相等を振り返り、将来に向けて継承しつつ、戦争や暴力の不存在を目指す、これまでの平和の考え方に加え、ポジティブピースとは、社会の協調や調和といった持続可能な発展のための条件が整っている状態を指す。

2 被爆 80 周年&平和・非核兵器都市東広島市宣言 40 周年記念イベント 原爆展“Peace Week”

(1) 開催概要

東広島市原爆被爆資料保存推進協議会と共同で、8 月 1 日から 7 日にかけて、東広島市市民文化センター（原爆被爆資料展示室等）において様々なイベントを開催する。

主催 東広島市原爆被爆資料保存推進協議会

共催 東広島市、東広島市教育文化振興事業団

(2) 全体スケジュール

日程	イベント内容
全日	企画展示「戦争の歴史から私たちの未来を考えよう」
全日	パネル展示「新生学園の歩み」「平和学習バス報告」「出前講座報告」
8 月 2 日(土)	被爆体験伝承者が語る～英語でつなぐ記憶と平和～（英語による被爆体験伝承講話）
8 月 3 日(日)	特別記念イベント「戦後、そして今を生き抜く子どもたち～戦争の孤児たちを支え続けた新生学園・園長に聞く～」
8 月 4 日(月)	出山知樹氏自主制作映画上映会 「明子」
8 月 5 日(火)	出山知樹氏自主制作映画上映会 「ヒロ子の日記」
8 月 6 日(水)	賀茂高生とふりかえる「平和学習バス」
8 月 7 日(木)	出山知樹氏自主制作映画上映会 「運命の背中」

(3) 特別企画

①特別記念イベント

「戦後、そして今を生き抜く子どもたち～戦争の孤児たちを支え続けた新生学園・園長に聞く～」

日時 8月3日(日) 13:00～15:30

場所 市民文化センター アザレアホール

内容 広島新生学園が孤児収容所であった時代の話
を中心に、現園長 ^{かみくりてつお} 上栗哲男氏と、平和活動をライ
フワークとするNHKアナウンサー ^{でやまともき} 出山知樹氏
が、子どもたちが担う未来について対談する。



上栗哲男氏



出山知樹氏

②出山知樹氏の自主制作映画3作品の上映会

日時 8月4日(月)「明子」、5日(火)「ヒロ子の日記」、7日(木)「運命の背中」

各日 13:00～15:00

場所 市民文化センター

研修室2



「明子 (めいこ)」
※令和6年最新作



「ヒロ子の日記」



「運命の背中」

3 平和パスポート

未来を担う子どもたちが、主体性をもって平和の取組みに関わる機会を増やすため、小中学生を対象に、市内の文化施設や平和活動団体が開催するイベント等への参加を記録できる「平和パスポート」を配布する。

実施期間 7月～11月

配布先 7月に市内小中学校の児童生徒に配布予定。

配布部数 約18,000部

実施方法 主に7月～11月に行われる平和関連イベント等に
参加し、パスポートにスタンプやサインをもらう。
学んだことや感想を自分で書き込むこともできる。

活用方法 学校において、行事や授業等の平和学習で活用

主催 東広島市原爆被爆資料保存推進協議会

共催 東広島市



平和パスポート表紙